

野村外国債券(含む新興国)
インデックス Bコース
(野村投資一任口座向け)

追加型投信／海外／債券／インデックス型

2026年6月30日

(月次改訂)

運用実績

2026年6月30日 現在

運用実績の推移

(インデックスは設定日＝10,000として指数化：月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

12,799 円

※分配金控除後

純資産総額

456.9 億円

騰落率

期間	ファンド	インデックス
1ヵ月	1.8%	1.8%
3ヵ月	3.8%	3.8%
6ヵ月	4.5%	4.9%
1年	16.3%	16.5%
3年	30.8%	32.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 53.0%

56.4%

設定来＝2017年12月15日以降

インデックスはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)とJP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)の月次リターンを、各指数構成国のGDP合計の割合で合成して算出しております。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2017年12月15日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、毎月17日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2026年6月	2 円
2026年5月	2 円
2026年4月	2 円
2026年3月	2 円
2026年2月	2 円

設定来累計 1,734 円

資産内容

2026年6月30日 現在

資産別配分

資産	純資産比
外国債券マザーファンド	74.9%
新興国債券マザーファンド	25.1%
現金・その他	0.0%
合計	100.0%

実質外貨比率

99.9%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	33.3%
中国	9.6%
イタリア	5.8%
フランス	4.8%
イギリス	4.2%
その他の国・地域	40.6%
その他の資産	1.6%
合計(※)	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ポートフォリオ特性値

平均格付	BB
平均最終利回り	4.5%
平均デュレーション	6.1年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものを、現地通貨建て、また、格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。

・格付は、S&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付で算出しています。

・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2026年6月30日 現在

銘柄	通貨	純資産比
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.8%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.8%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.8%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	0.7%
CHINA GOVERNMENT BOND	中国・人民元	0.6%
合計		7.3%

組入銘柄数：892 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

当月の投資環境

市場コメント

外国債券(含む新興国)市場
インデックス： 1.8%

欧州では、中東情勢への懸念が後退したことでエネルギー価格が下落し、先々のインフレ懸念が弱まったことなどから、債券利回りは低下(価格は上昇)しました。米国では、5月の堅調な雇用統計を受けてFRB(米連邦準備制度理事会)の利上げ観測が強まったことが債券利回りの上昇(価格は下落)要因となった一方、中東情勢への懸念が後退したことが債券利回りの低下要因となり、月間では債券利回りはほぼ変わらずとなりました。月間で、外国債券全体では利回りは低下しました。米国債利回りはほぼ変わらずだったものの、対米国債スプレッド(利回り格差)が拡大したため、新興国債券利回りは小幅に上昇(価格は下落)しましたが、利子収入などからリターンはプラスとなりました。日本政府の財政支出拡大への懸念などが円安要因となり、米ドルは円に対して上昇(円安)となりました。一方で、日本政府の財政支出拡大への懸念などはユーロの円に対する上昇要因となったものの、ユーロ圏の金利が低下したことなどがユーロ安要因となり、月間ではユーロは円に対してほぼ変わらずとなりました。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は

NOMURA 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

野村外国債券(含む新興国)インデックス Bコース(野村投資一任口座向け)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 資産運用業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。